

オール電化の メリット・デメリット



最近では電気・ガス・ガソリンなどのエネルギー価格の高騰が続いており、家計の負担が大きくなっていますね・・・

そこで本号では、2000年代から広まってきた「オール電化住宅」※について、そのメリット・デメリットをチェックしてみたいと思います。

なお、以下の例示は本号作者の主観であることを予めご承知おきください。

※オール電化住宅とは：文字どおり家庭の全てのエネルギー源を電気で賄う住宅のことで、ガスの使用が一切ありません。


メリット

- ◆ガス料金の支払いが無く料金を電力に一本化できるため、光熱費（基本料金）を節約できる可能性がある。
 - ◆ガスを使用しないため、火災やガス漏れ・ガス爆発などのリスクを低減することができる。
 - ◆電気の復旧はガスと比べて早い傾向にあるため、災害時に早く復旧できる可能性が高い。
- ☆東日本大震災では、被災から3日後には電気はおよそ80%、8日後には94%が復旧したと言われています。
- ◆ガスコンロを使用せずIHクッキングヒーター（電磁調理器）で料理を行うため、キッチン周りのお手入れが簡単。

オール電化で使用される電化製品とその特徴

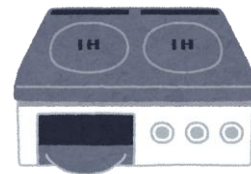
- ① **IHクッキングヒーター**：ガスコンロに代わって主にIHクッキングヒーター（電磁調理器）を使用。
- ② **給湯器**：ガスの湯沸し器に代わって、「エコキュート」や電気温水器を使用。
- ③ **エアコン・床暖房**：石油やガスを使用したストーブに代わり電気ストーブ、床暖房、エアコン、蓄熱式電気暖房器を使用。

エコキュート



ヒートポンプ式の給湯器。関西電力が商標登録している製品名で、正式名称は「自然冷媒ヒートポンプ給湯機」。以前は電気温水器（給湯器）が主流、現在は熱効率の良さから、エコキュートが定番。

エコキュートは、割安な深夜電力を使用してお湯を沸かし、日中に使うお湯を溜めておくことができるため電気料金が安く、ランニングコストがお得。再生可能な大気中の熱を使って効率良くお湯を沸かすので、環境に負担が少ない点も注目されている。またタンクの水は災害時などに非常用水として使用可能。（飲料水としては使用不可）



IHクッキングヒーター

ヒーター内部のコイルに電流が流れ、電気を通して金属製の調理器具を発熱させる仕組み。ガスとは違い火を使わず安全に使用できるため、特に子どもや高齢者のいるご家庭で人気。

ただし、ビルトイン型と据え置き型のIHクッキングヒーターの多くは200Vで設計されているので、既存住宅をオール電化住宅に変更する場合は注意が必要。ケースによっては、アンペア契約の見直しが必要になることもある。

デメリット

- ◆ 停電時に全ての機能が停止してしまう可能性がある。
- ☆ 特に冬場は部屋を暖める手段が無くなるなど懸念も多いため、電気復旧までの代替手段を準備しておく必要があります。
- ◆ IHクッキングヒーター、エコキュート、電気温水器などの初期の導入費用が高い。
- ☆ 導入後に光熱費を節約できるなど、トータルで検討すると良いでしょう。
- ◆ 直火調理ができないので、調理方法にこだわりがある方には不向きと言える。
- ◆ エネルギー源を電力のみに頼るため、燃料価格高騰の影響をもろに受けてしまう。

調理器具に制限がある：IHクッキングヒーターではIH専用の調理器具しか使えないため、ガスに比べて調理器具に制限がある。一般的に、鉄やステンレス、ホーローなどの器具は使えるが、アルミや陶磁器、土鍋、耐熱ガラスなどは使えない。なお、すべての調理器具が使えるオールメタル対応のIHであれば、アルミ鍋や銅鍋なども使用可能。また、底が丸い形状の中華鍋はヒーターの当たる表面積が小さくなるため熱効率が悪く、使えないと考えておいた方が良さそう。

その他、IHはガスとは違い直接火で調理できないため、火を使った調理が好きな方には物足りない可能性もある。

昼間の電気料金が高くなる：オール電化住宅向けの電気料金プランは、割安な深夜電力を利用するプランがほとんど。夜間の電気料金が安く設定されている分、昼間の電気料金は割高に設定されているので注意。

エコキュートや蓄熱暖房機などは主に夜間に熱を蓄えて利用するため電気料金がお得になるが、日中使用する調理機器や電化製品、冷暖房などにかかる電気料金は高くなる。日中に電気を多く使うご家庭は注意。また、エコキュートの温水は割安な深夜電力のものを使用するが、日中にお湯が足りなくなると沸き増した時には、日中の割高な電気料金が適用される。

エコキュートの騒音・設置スペース問題：ヒートポンプ技術によりお湯を作るため、ヒートポンプユニット（エアコンの室外機のようなもの）と作ったお湯をためておく貯湯ユニットの2つのユニットで成り立っており、設置スペースが必要。

～～エコキュートの音でトラブルも？～～

エコキュートは、ヒートポンプユニットといわれる部分で空気を圧縮し熱を発生させ、より少ない電力でお湯を沸かしてくれる優れもの。機能的なエコキュートですが、このヒートポンプユニットが作動するときに機械音が発生します。隣人との騒音トラブルになってしまったケースもあるようです。



上記のとおり、様々なメリット・デメリットが思い浮かびますね。オール電化住宅の導入の際に「最近人気があるようだから」「光熱費が安くなると聞いた」と安易に決めると後々後悔する場合もあるようですから、じっくりと検討されることをお勧めいたします！
★火災保険で「オール電化割引」を扱っている損害保険会社もありますので、お見積りは是非とも弊社にご用命ください！

弊社は損害保険会社7社、生命保険会社8社、少額短期保険会社1社を取扱い、お客様の企業経営から個人のライフプランまで総合的なリスクマネジメントをご提案いたします。現在弊社以外でご契約の保険の証券診断も承りますので、お気軽にご相談ください！

弊社では、募集品質の改善・向上への取り組みの一環として、お客様から忌憚ないご意見やご感想を伺っております。是非ともご協力ください！

“お客様アンケートのサイト”



[アンケート-東京セントラル\(tokyo-central.co.jp\)](http://tokyo-central.co.jp)



◆弊社ホームページで「TOKYO CENTRAL NEWS」のバックナンバーを掲載しておりますので、是非ともご参照ください。